

令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

公益財団法人 日本防災協会

令和4年度事業報告書目次

I	協会の概要	1
1	会員の現況	1
2	理事会・評議員会の開催状況	1
3	評議員・役職員の状況	2
4	行事等	2
	(1) 防災関係功労者表彰関係	2
	(2) 消防関係専門紙（誌）に対する業務説明会の開催	3
	(3) 新年賀詞交歓会	3
	(4) 部会の開催状況	3
II	事業	3
1	普及・広報業務	3
	(1) 防災品の普及促進	3
	(2) 消防関係機関等との協力・連携関係の強化	4
	(3) 広報媒体による防災思想の一般消費者等への更なる周知	4
2	試験・技術業務	4
	(1) 試験業務	4
	(2) 技術業務	6
3	品質管理等業務	8
	(1) 確認検査・審査の実施	8
	(2) 防災事業者による品質管理状況の点検強化の推進	8
	(3) 防災品ラベル等の交付業務	10
	(4) 防災事業者支援	11
	(5) 防災加工技術講習会	11

令和4年度事業報告書

I 協会の概要

1 会員の現況

令和4年4月1日から令和5年3月31日における会員の異動状況は次表のとおりである。

表1 会員の異動状況 (単位：社、先)

区 分		入 会	退 会	令和4年度末
普通会員	団 体			14
	法 人	6	10	341
賛 助 会 員				5
合 計		6	10	360

2 理事会・評議員会の開催状況

令和4年度における理事会・評議員会の開催状況は次のとおりである。

(1) 第42回理事会（令和4年6月1日）

決議（承認）事項

- ・令和3年度事業報告書（案）について
- ・令和3年度決算報告書（案）について
- ・役員等候補者に関する情報について（案）
- ・役員への賞与について
- ・第23回評議員会（定時）の開催（案）について

報告事項

- ・令和4年度の職務執行状況について
- ・会員の異動について

(2) 第23回評議員会（令和4年6月20日）

決議（承認）事項

- ・評議員会議長の互選について
- ・令和3年度決算報告書（案）について
- ・役員等の選任について

報告事項

- ・令和3年度事業報告書について

(3) 第43回理事会（令和4年6月20日）

決議（承認）事項 *書面によるみなし決議

- ・理事長（代表理事）の選定について
- ・業務執行理事の選定について
- ・管理部長の任免について
- ・総務部長の任免について

(4) 第44回理事会（令和5年3月14日）

決議（承認）事項

- ・令和5年度事業計画書（案）について
- ・令和5年度収支予算書（案）について
- ・役員等候補者に関する情報（案）について
- ・第24回評議員会（臨時）の開催について

報告事項

- ・令和4年度職務執行状況について
- ・令和4年度決算見込について
- ・会員の異動について

(5) 第24回評議員会（令和5年3月23日）

決議（承認）事項

- ・評議員会議長の互選について
- ・役員等の選任について

報告事項

- ・令和4年度決算見込について
- ・令和5年度事業計画書について
- ・令和5年度収支予算について

3 評議員・役職員の状況

評議員・役員及び職員の状況は次表のとおりである。

表2 評議員・役員の状況（令和5年3月31日）（単位：人）

区分	常勤	非常勤	合計
評議員		22	22
理事	5	10	15
監事		2	2

表3 職員の状況（令和5年3月31日）（単位：人）

区分	常勤	非常勤	合計
職員	42	2	44

4 行事等

(1) 防災関係功労者表彰関係

- ① 令和4年春の黄綬褒章において、令和4年4月29日付で協会関係の功労者1名の方が受賞された。
- ② 令和4年度の消防機器等関係者表彰（（一社）全国消防機器協会会長表彰）において、令和4年5月31日付で協会関係の功労者8名の方が受賞された。
- ③ 令和4年度の消防機器開発普及功労者表彰（消防庁長官表彰）において、令和4年

11月4日付で協会関係の功労者4名の方が受賞された。

- ④ 令和4年度の防災関係者表彰（理事長表彰）において、永年にわたり防災品の開発や普及に努め、防災関係の発展に多大な貢献をされた功労者20名の方を令和4年11月21日付で表彰した。なお、表彰式並びに祝賀会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。

(2) 消防関係専門紙（誌）に対する業務説明会の開催

消防関係専門紙（誌）に対する令和4年度の業務説明会を、令和4年8月30日に開催した。

(3) 新年賀詞交歓会

会員相互の親睦と行政機関・諸団体との意見交換を目的とした新年賀詞交歓会を令和5年1月6日に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。

(4) 部会の開催状況

会員が中心となって防災品に係る諸課題を検討する場である部会を、Web会議併用で開催した。

令和4年度の開催状況は次表のとおりである。

表4 部会の開催状況

区 分	開 催 の 状 況
合板部会	令和4年9月14日
二次加工部会	令和4年10月12日
カーテン等・整染合同部会	令和4年11月17日
重布染色加工部会	令和4年11月24日
布張家具等部会	令和4年12月16日
寝具等部会	令和5年2月15日
防災薬剤部会	令和5年1月26日
広告幕部会	令和5年3月1日
じゅうたん等部会	令和5年3月10日

（参考）消防・防災用品部会については、令和5年6月開催予定

II 事業

1 普及・広報業務（公益目的事業・収益事業1）

(1) 防災品の普及促進

- ① 防災の知識等を普及するための防災講座をWeb会議形式での開催を含め83回開催した。
- ② 第49回国際福祉機器展 H.C.R.2022（10月：東京都）に参加し、防災品の普及広報を推進した。

(2) 消防関係機関等との協力・連携関係の強化

- ① 消防機関等が住民向け広報活動で使用する資機材・防災品等の提供・貸与を行った。
- ② 住宅防火対策推進協議会主催の「令和4年度住宅防火防災推進シンポジウム」及び「ケーブルテレビ事業」に参加し、防災品の広報を実施した。
- ③ 全国消防長会等が主催する各種会議に参画し、防災に関する情報提供を行った。
- ④ 東京消防庁及び政令市の消防局予防担当部長等を委員とする予防広報委員会を令和4年7月28日にWeb会議併用で開催し、防災品の奏効事例等について情報交換を行った。
- ⑤ (一社)全国消防機器協会の社会貢献事業に参加し、全国20か所の町会・自治会に防災製品(防災毛布)500枚を寄贈した。
- ⑥ 内閣府の避難所における防火対策に係る指針を各自治体に送付し、周知を図った。

(3) 広報媒体による防災思想の一般消費者等への更なる周知

- ① 広報誌「防災ニュース」を4回(4月、7月、10月、1月)発行した。
- ② 動画投稿サイトYouTubeのなかに「防災チャンネル」を設け、多くの方が閲覧できるよう配信している。
- ③ 当協会の創立60周年事業として記念誌「60年のあゆみ」を令和4年11月21日に刊行し、会員及び消防関係機関等へ配布した。

2 試験・技術業務

(1) 試験業務

① 防災物品等の格付試験(公益目的事業)

防災表示者からの申請による防災性能を有することを確認するための試験(格付試験)を次表のとおり実施した。

表5 防災物品等の格付試験実施状況 (単位:件)

防災物品等の種類	令和4年度	令和3年度
カーテン	920	701
布製ブラインド	108	154
工事用シート	85	80
合板	9	10
じゅうたん等	809	922
防災薬剤	0	7
合計	1,931	1,874
前年度比(%)	103	—

(注) カーテンにはカーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

② 防災製品の格付試験（収益事業1）

防災製品の認定のため、防災性能を有することを確認するための試験（格付試験）を次表のとおり実施した。

表6 防災製品の格付試験実施状況（単位：件）

防災製品の種類	令和4年度	令和3年度
テント・シート・幕類	388	473
寝具類	36	40
防災頭巾等	12	5
非常持出袋	6	2
防護用ネット	31	17
祭壇・祭壇用白布・マット類	10	11
自動車・オートバイ等のボディカバー	4	1
木製等ブラインド	24	5
衣服類	1	0
防火服・活動服・作業服	0	1
ローパーティションパネル	21	20
災害用間仕切り等	1	3
襖紙・障子紙等	0	9
展示用パネル	8	29
布張家具等	12	4
合 計	554	620
前年度比(%)	89.4	—

③ 防災物品等の依頼試験（公益目的事業）

防災表示者の品質管理等のための防災性能試験（依頼試験）を次表のとおり実施した。

表7 防災物品等の依頼試験実施状況（単位：件）

防災物品等の種類	令和4年度	令和3年度
カーテン	252	208
布製ブラインド	55	43
工事用シート	693	760
合板	2	6
じゅうたん等	772	744
防災薬剤	0	0
合 計	1,774	1,761
前年度比(%)	100.7	—

（注）カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

④ 防災製品の依頼試験（収益事業1）

防災製品の品質管理等のための防災性能試験（依頼試験）を次表のとおり実施した。

表8 防災製品の依頼試験実施状況（単位：件）

防災製品の種類	令和4年度	令和3年度
テント・シート・幕類	463	480
寝具類	17	24
防災頭巾等	18	14
非常持出袋	4	8
防護用ネット	36	22
祭壇・祭壇用白布・マット類	10	11
自動車・オートバイ等のボディカバー	0	4
木製等ブラインド	4	4
衣服類	8	7
防火服・活動服・作業服	0	1
ローパーティションパネル	19	5
災害用間仕切り等	0	0
襖紙・障子紙等	0	0
展示用パネル	15	14
布張家具等	16	25
合 計	610	619
前年度比（%）	98.5	—

⑤ 防災品を取り巻く環境変化に応じた試験実施体制の強化（公益目的事業・収益事業1）

試験機器等の外部校正を、東京試験室、大阪試験室で実施し、試験結果の信頼性を確認した。

(2) 技術業務

① 防災品の開発及び防災性能基準の検討（公益目的事業・収益事業1）

ア 布張家具等部会のWGを開催し、パーティション一体型布張家具の製品認定等について協議した。

イ 有識者や消防関係者をメンバーとする「避難所における防火対策に関する研究会」を開催し、避難所における防火対策の在り方を取り纏めた。

ウ アウトドア用品（焚火台シート等）の防災製品認定の可能性について調査した。

② 情報提供等（公益目的事業・収益事業1）

防災薬剤に関し、適宜情報提供を行うべく継続して情報収集を実施した。

③ ISO関係（収益事業1）

ISO/ TC94/ SC14（消防隊員用個人防護装備）及びISO/TC38（繊維）の審議会に参画

し、情報の収集並びに審議対応を実施した。

④ 防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況（公益目的事業）

防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況は次表のとおりである。

表 9 防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況（単位：件）

防災物品等の種類	新規登録 件数	登録失効 件数	令和 4 年度末有効登録件数		令和 3 年度 末有効登録 件数
				再登録件数	
カーテン	780	598	8,150	2,158	7,968
布製ブラインド	85	114	1,454	376	1,483
工事用シート	70	52	755	175	737
合板	9	10	173	60	174
じゅうたん等	673	604	7,878	1,907	7,809
防災薬剤	0	3	49	13	52
合 計	1,617	1,381	18,459	4,689	18,223
前年度比 (%)	101.3	110.2	101.3	101.4	—

(注) カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

⑤ 防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況（収益事業 1）

防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況は次表のとおりである。

表 10 防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況（単位：件）

防災製品の種類	新規認定 件数	認定失効 件数	令和 4 年度末有効認 定件数		令和 3 年度 末有効認定 件数
				認定更新件 数	
テント・シート・幕類	288	224	3,495	382	3,431
寝具類	23	44	446	82	467
防災頭巾等	10	11	107	7	108
非常持出袋	2	3	41	6	42
防護用ネット	25	3	202	21	180
祭壇・祭壇用白布・マット類	8	9	57	5	58
自動車・オーバイ等の ボディカバー	2	1	15	3	14
木製等ブラインド	1	2	36	6	37
衣服類	0	4	42	7	46
防火服・活動服・作業服	0	9	58	4	67
ローパーティションパネル	9	6	125	13	122

災害用間仕切り等	2	1	15	2	14
襖紙・障子紙等	1	1	28	2	28
展示用パネル	13	14	163	22	164
布張家具等	9	22	119	22	132
合 計	393	354	4,949	584	4,910
前年度比 (%)	92.0	100.9	100.8	91.3	—

3 品質管理等業務

(1) 確認検査・審査の実施（公益目的事業）

登録確認機関として申請相談への対応及び品質管理に関する確認審査を行い、登録された件数は次表のとおりであり、全て標準処理期間内で審査完了した。

表 11 品質管理に関する確認検査・審査の状況 (単位：件)

区 分	令和 4 年度件数	令和 4 年度末登録件数	令和 3 年度件数
製造業	22	613	20
防災処理業	4	866	3
輸入販売業	37	973	31
裁断・施工・縫製業	342	32,963	399
合 計	405	35,415	453
前年度比 (%)	89.4	—	—

(2) 防災事業者による品質管理状況の点検強化の推進

自社における品質管理の適正化のための点検の実施及び品質改善の指導を行い、防災品の信頼性の確保及び品質の向上を図るために以下の取組を行った。

① 抜取・試買の実施

ア 防災物品の抜取や市販品の試買を行い、防災性能確認試験を実施することで事業者の品質管理状況を把握し、不適合発生事業者に対して品質改善指導を実施した。

(公益目的事業)

表 12 防災物品の抜取・試買（試験）の実施状況 (単位：件)

防災物品の種類	令和 4 年度実施件数			令和 3 年度 実施件数
	抜取試験件数	試買試験件数	合計件数	
カーテン	348	153	501	452
布製ブラインド	21	0	21	16
工事用シート	47	4	51	37
合板	25	17	42	34
じゅうたん等	20	0	20	18
合 計	461	174	635	557
前年度比 (%)	—	—	114.0	—

イ 防災製品の抜取や市販品の試買を行い、防災性能確認試験を実施することで事業者の品質管理状況を把握し、不適合発生事業者に対して品質改善指導を実施した。
(収益事業1)

表 13 防災製品の抜取・試買（試験）の実施状況 (単位：件)

防災製品の種類	令和4年度実施件数			令和3年度 実施件数
	抜取試験件数	試買試験件数	合計件数	
テント・シート・幕類	109	0	109	92
寝具類	10	0	10	7
防災頭巾等	3	0	3	2
非常持出袋	1	0	1	1
防護用ネット	2	0	2	2
祭壇用白布・マット類	1	0	1	1
自動車・オートバイ等の ボディカバー	0	0	0	1
木製等ブラインド	3	0	3	2
衣服類	0	0	0	1
展示用パネル	0	0	0	1
布張家具等	1	0	1	0
合 計	130	0	130	110
前年度比 (%)	—	—	118.2	—

② 定期・随時調査の実施

ア 登録表示者に対する定期・随時調査の実施状況は次表のとおりである。(公益目的事業)

表 14 登録表示者に対する定期・随時調査の実施状況 (単位：件)

区 分	製造業・防災処理業	輸入販売業	合 計
令和4年度実施件数	66	53	119
令和3年度実施件数	24	9	33

随時調査については、過去数年の抜取・試買の結果を基に重大不適合・不適合多発業者をリストアップし、品質管理改善を重点指導し、再発防止を促進した。

イ 防災製品認定事業所に対する定期・随時調査の実施状況は次表のとおりである。
(収益事業1)

表 15 認定事業所に対する定期・随時調査の実施状況 (単位：件)

区 分	認定事業所
令和 4 年度実施件数	48
令和 3 年度実施件数	10

③ 裁断・施工・縫製事業者に対する指導 (公益目的事業)

内装業者団体の協力を得て、また協会独自の開催により、裁断・施工・縫製業者に対する講習会を 88 回実施し、防災ラベルの表示・管理の重要性に対する再認識とその浸透を図った。

(3) 防災品ラベル等の交付業務

防災品ラベル等の交付に当たり、印字業務の効率化に努め、その発行を適正に、かつ効率的に遅延なく行った。

① 防災物品ラベル等の交付状況は次表のとおりである。(公益目的事業)

表 16 防災物品ラベル等の交付状況 (単位：千枚)

防災物品等の種類	令和 4 年度交付枚数	令和 3 年度交付枚数
カーテン	7,296	7,072
布製ブラインド	1,238	1,280
工事用シート	7,123	8,367
合板	763	567
じゅうたん等	1,347	1,364
防災薬剤	1	1
合 計	17,767	18,650
前年度比 (%)	95.1	—

(注) カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。千枚未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

② 防災カーテンのトレーサビリティ確保のため、防災カーテンの製造事業者等に照会番号を記載した補助ラベルを 15,906 千枚支給した。(公益目的事業)

③ 工事用シートに貼付された偽造ラベルに関する情報を入手し、消防庁に報告。同庁から消防関係機関等へ注意喚起がなされた。

④ 防災製品ラベルの交付状況は次表のとおりである。(収益事業 1)

表 17 防災製品ラベルの交付状況 (単位：千枚)

防災製品の種類	令和 4 年度交付枚数	令和 3 年度交付枚数
テント・シート・幕類	6,980	7,481
寝具類	633	634

防災頭巾等	558	520
非常持出袋	91	49
防護用ネット	333	333
祭壇・祭壇用白布・マット類	43	39
自転車・オートバイ等の ボディカバー	54	62
木製等ブラインド	30	18
衣服類	6	12
防火服・活動服・作業服	27	19
ローパーティションパネル	3	3
災害用間仕切り等	1	0
襖紙・障子紙等	0	0
展示用パネル	4	5
布張家具等	10	12
合 計	8,773	9,186
前 年 度 比 (%)	95.5	—

(注) 千枚未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(4) 防災事業者支援（公益目的事業・収益事業1）

登録表示者等を対象に東京試験室、大阪試験室において防災性能試験等実地講習会を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を中止した。

(5) 防災加工技術講習会（収益事業2）

① 防災加工専門技術者講習会の開催

防災加工専門技術者に必要な知識及び技能を習得するための講習会を実施した。講習会の受講状況は次表のとおりである。

表 18 防災加工専門技術者講習会の受講等状況 (単位：人)

区 分	令和4年度	令和4年度末累計	令和3年度
受講者数	63	8,715	63
合格者数	63	7,142	59
合格率 (%)	100.0	82.0	93.7

② 防災加工専門技術者再講習の開催

防災加工専門技術者講習修了証等の交付を受けた者が防災に関する知識及び技能の更新に対応できるようにするため、修了証取得後原則として5年ごとに受講する再講習会を実施し、合計149名（令和3年度126名）が受講した。

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので、作成していません。

公益財団法人日本防災協会